

なにわ たいむず

No.109

contents

- 01 news / 管理者うるしまのヨモヤマバナシ
- 02 お母さんの日々あれこれ
- 03 ブラマエダ / アトリエナニワ
- 04 Case Book
- 06 ジムインこいけのなんでも日記
サポータークラブ
- 07 スタッフ紹介

創立記念食とお楽しみ企画を実施しました！

12月1日は、ライフサポートなにわの創立記念日、毎年恒例の創立記念食を頂きました！海鮮丼に天ぷら、ローストビーフにアボカドサラダ…皆さん大満足のお昼ご飯でした。

また、11月にサーティワンアイスクリーム、12月にサンリオのイラストが入ったマカロンを食べるお楽しみ企画を実施しました！担当スタッフが写真入りのボードを用意して、好きなものを選ぶように準備を進めてくれました。「どれにしようかな…」と嬉しそうにボードを眺めている様子を見て、こちらでも元気を頂けた。選ぶことができるというのは、生活を彩る上で大切なことだと改めて感じました。

これらの取り組みにかかる費用は、「なにわの里と歩む会」からの「寄付を充てさせて頂いています。利用者さんもスタッフもとても喜んでいました、ありがとうございます！(小池)



NEWS

実践事例発表会

お申し込み受付中です！

前回のなにわたいむずと一緒にチラシを配布させて頂いたのですが、実践事例発表会(youtube)期間限定配信)のお申し込み、まだまだ受け付けております！

※配信期間

2月20日(月)～3月31日(金)

※配信期間を延長しました

※発表内容

忍穂スタッフ(児童支援)

「効率のよい動き」とは ～自分で

気づくために～

井上スタッフ(成人支援)

施設での過ごし方の再構築 ～コ

ロナ禍で見えた課題～

中川スタッフ(成人支援)

余暇活動を終われるようにできる

支援 ～自閉症の特性を意識し

たレクチャー方法～

ぜひぜひお申込みください！(小池)

お申し込みはこのQRコードからお願い致します



管理者よりしまの

成長の要素

小学一年の息子が、最近縄跳びにはまっています。学校ではうまく飛べる方ではないらしく、それが悔しかったのか、家でも練習するようになりました。「前飛び連続で〇回飛ぶから見といて！」と言われ、寒空の中回数を数えるのですが、なかなか目標に達しません。励ましながらようやく目標を達成すると、満足した表情でうれしそうにしていました。そして次の週末、「縄跳び見てー」と言うので、内心「また数えるのか…」と覚悟していると、腕をクロスして飛ぶエックス飛びをしてびっくり！息子に話を聞くと、この週は毎日学校の休み時間に縄跳びをしていたようで、著しい成長を見せてくれました。

“繰り返し”ことって、人の成長には欠かせない要素の一つだと思います。対人援助職は相手に合わせる事が求められるので、明確なマニュアルがあるわけではありません。悩むことも多いですが、繰り返し続けることがプロフェッショナルにつながる道だと以前の上司から言われました。日々の業務の中で、今行っている支援が今後の自分の成長の糧となっていることを実感できるというと思います。

法人に長く務めたスタッフに対し、5年ごとに表彰と金一封を渡しており、先々月も表彰式を行いました。5～20年まで総勢14名を表彰しました。一日でも長くこの仕事に携わることで、プロとしての道を歩んで行っていきたいと思います。

年末年始のコロナ第8波では、私たちも無傷ではいられず、利用者さんにも感染させてしまいました。ただ、入所施設では利用者1名だけが陽性となり、その後保健所の指導で接触のあった29名がPCR検査を実施しましたが、全員陰性でした。このことは、日々の感染対策の成果だと自負しており、対応に尽力してきたスタッフや我慢を強いてきた利用者さんとそのご家族に対する感謝の想いでいっぱいです。コロナ禍になって早3年。感染症に振り回されている日々が続きます。今年が良い年になってほしいです…。

ヨモヤマバタシ



息子は優しい

息子は何と言っても『優しい』です。

息子は待つのが嫌いです。なので、アナログ時計で何時までと伝えていきます。支援学校時代、おっとりしたダウン症のクラスメイトがいたのですが、ある日、給食当番だった息子は、その生徒の給食がゆっくりだったので終わるまで時計も使わずじっと待ってあげていたそうです。で、終わるとダッシュで後片づけをしていたそうです。

あと、足が悪くて装具を付けていた生徒に対しても、そっと手助けをしたりしていたようです。

息子は幼児が苦手なのですが、息子が見ていた絵本を赤ちゃんが触ったりすると、渡し方はぶっきらぼうですが、あとで貸してあげたりもします。

とにかく、人が好きで、優しいです。

by ゴンタのおかん

担当者コメント欄

今回は、寒さが身に染みる季節に聞きたい、ほっと(HOT)するエピソードについてお話をお聞きしました。心あたまるエピソードの数々に、とてもあたたかい気持ちになりました(*^*)

インタビューさせていただきありがとうございました！

(湯田・鬼頭)

今回のテーマ

ほっとあたたかい
気持ちになるお話



お母さんが日々感じていることを
ちょっとだけ垣間見るコーナーです



我が子の成長を感じて...

あたたかい気持ちになったエピソードが2つあります。

1つは、娘が両親のために手作りのマフラーをプレゼントしてくれたことです。学校の休み時間を使ってコツコツ編んでくれたそうです。完成して渡してくれるときは、メッセージカードをつけて満面の笑みでした。そのマフラーをつけると、さらにあたたかさが増したような気分になります。

2つめは、通学バスでの出来事です。娘は手の消毒をするときに自分で手袋を外すことができますが、たまに甘えて片方だけ先生に取ってもらっています(先生からは「お姫さまやかな〜」と可愛がってもらっていますが、親としては申し訳ない気持ちでいっぱいです…笑)。そんな中、雨が降っているときにバス停で傘をさしていない子がいました。それを見て、自分の傘を半分さしてあげることがありました。いつもはお姫さまと言われている娘ですが、さらっと優しさを見せたことに、驚きとあたたかさを感じました。

by ○○姫の母



理事長マエダが、ブラブラするコーナーです

今回も、一冊の本にまとめたいぐらい、お伝えしたい内容が多々ありましたが、紙面の関係上、超々コンパクトにまとめさせていただきました。津田先生、ありがとうございました。

マエダ 「出会い…縁ですね。最後に、なにわの里スタッフへのエールがあれば」
津田先生「はい。最近『答えの出ない事態に耐える力(ネガティブ・ケイビリティ)』が大切だと考えています。ああでもない、こつでもない、とウロウロして、『ベストではなくてもベターでよし』が大切だと思います。日々、答えの出ない難題に、『頑張り過ぎていてる感じの、なにわの里のスタッフの皆さんも』ウロウロしながら、チームで支え合って」を忘れずに。と思います。皆さんの仕事は大変だけど、すごい仕事ですよ」

マエダ 「いつもありがとうございます。この度は学長に就任されることで、おめでとうございます」
津田先生「ありがとうございます。外部の仕事の多くを一旦、引かせていただくことになり、なにわの里 評議員も退任になりますが、また違う立場で共に福祉の発展に尽力できればと思います」
マエダ 「あらためて、先生の障害者福祉の原点についてお聴きしてもいいですか？」
津田先生「学生時代ですが、最重度の知的障害の方との出会いが始まりです。大声で叫ぶ、周りの人をたたき、走ってどこかについてしまつ、といった方でしたが、洋服のボタンをつけることができず、ちよつとしたことでも、その人の成長を感じる場面を通して、とてもやりがいのある仕事だと感じました。その後、様々な縁が重なり、障害者福祉の現場で働き、立場や役割は変わっていききましたが、今もその原点は変わっていません」



「津田研究室」をブラブラ



はじめました「ブラマエダ」。今回は関西福祉科学大学の津田耕一先生をブラブラと訪ねました。

アトリエナニワ

なにわの里で使用している自立課題や支援ツールを紹介するコーナー

【ツールの説明】

- 左右の黄色いカゴに同じ個数のボールを入れておき(写真①)、上の白いカゴへ両手同時にボールを移す。(写真②)
- 白いカゴが届かない場合、身長に合わせて踏み台を使用する(写真③)

【ツールのメリット】

- 左右均等に腕上げを行うことができる。
- 一人で行うことができる。

写真①



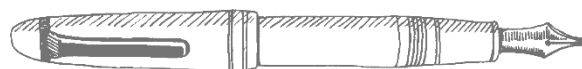
写真②



写真③



(黄色いカゴに入ったボールを上白いカゴに入れる)



理学療法士との連携、現場支援への橋渡し🌟

通所支援 1 係 前崎 未希



【はじめに】

ライフサポートなにわは、今年で創立 33 年を迎えます。開所当時 20 歳くらいだった利用者さんの平均年齢は、現在 44 歳です。ライフサポートなにわでは、外部の理学療法士（以下、PT）と連携して、利用者さん一人一人の身体機能の課題に対する支援を行っています。PT 担当スタッフは、現場スタッフから相談を聞き取って PT に伝える役割があります。今回は、その PT 担当スタッフの取組みを紹介します。

【PT の現場での診察流れ】（①～④を繰り返す）

| | 対応者 | 動き |
|---|-----------|---|
| ① | 現場スタッフ | 利用者さんの歩き方や運動に関して心配なことを、PT 担当スタッフに伝える。 |
| ② | PT 担当スタッフ | 現場スタッフからの相談をまとめて、PT に説明し、必要なアドバイスを聞き取る。 |
| ③ | PT 担当スタッフ | PT の診察内容やアドバイスを現場スタッフへ伝える。 |
| ④ | 現場スタッフ | ストレッチなどの運動を一人一人の利用者さんができるよう工夫して支援する。 |

上記の流れを 2 か月に 1 回のサイクルで行っていますが、PT 担当スタッフとしては一つの悩みがありました。一般的に 40 歳以降になると筋力が低下していくといわれています。利用者さんの平均年齢を考えると、身体機能面での課題は増えているはずですが、決まった利用者さん以外は、スタッフからあまり相談が上がってくることはありませんでした……。それはなぜなのか考えてみました。

仮説①

スタッフは日々利用者さんと接する中で、利用者さんの歩き方や座っている時の姿勢などから身体的な課題があると感じているが、それらをどのような視点で相談していいのか分からないのでは？



仮説①に対して

過去の様々な相談内容を振り返り、

「転倒予防のための運動に関すること」

と相談テーマを決めました。

スタッフ各位

《相談テーマ》

転倒予防のための

運動について

仮説②

観察ポイントが分かりにくく、またその状態が良いのか悪いのかを確認する機会がないのでは？

仮説②に対して

最初に PT 担当スタッフ自身が、身体機能をどのように評価したら良いか、ライフサポートなにわの利用者さんにとってどのような評価方法が良いかを勉強して PT に相談を繰り返しました。その上で、体のバランスを調整できるか、歩行時に足が上がっているか、腕はしっかり上げられるかなどの評価が良いのではないかとりました。次に、その助言をもとに、身体機能の評価がなぜ重要なのかをまとめた資料を作成しスタッフに配布しました。配布した後、参考にできる利用者さんのモデルケースを資料に載せれば、よりスタッフの理解が深まるだろうと思いました。モデルケースの記載は、今後の検討課題です。

【まとめ】

転倒予防に関する相談が一時的にですが、増えました。テーマを設定することは、スタッフの相談しやすさにつながったようです。

仮説②については、スタッフへ資料を配布した後、まだ日常的な利用者さんの身体評価を行うことはできておらず、道半ばです。今後、スタッフが現場の中で身体評価を行う仕組みが整えば、より利用者さんの身体機能面への気づきが増え、相談に結びつきやすくなるのではないかなと期待しています。身体機能面への支援は、1 か月、3 か月、半年、1 年・・・と長く続けることで成果が出てくるものだと思います。短期間で目に見えた成果が出にくいので、支援を継続することの難しさを感じることもあります。将来を見据えた上で、今取り組むことが利用者さんの将来の健康につながっていくと思います。そのために、今後も継続して取り組みを行っていきたいと思います！



以上

ジムインこいけのなんでも日記

アクリルキーホルダーの励まし

大学の図書館など静かなところに行くと、カバンから聞こえる「ガシャガシャ」という音がちよつと気になります。僕のカバンには10個以上のアクリルキーホルダーが付いています。これは、数年前から長女と次女と一緒に集めたものです。

3人でコンビニをはしごしてお目当てのシール入りお菓子を探したり、100円玉を握りしめてガチャガチャコーナーで一時間ほど悩んだり(どれにしようか悩む)、グッズをたくさん扱っている店に電車に乗って行ってみたい…。自分にとって「娘たちと一緒に遊ぶことができた」本当に大切な時間でした。今、長女は小6、次女は小4になり、「お父さん、私ら、東リベ」というマンガがあります(以外はまだいいかな)と先日言われてしまったのですが(笑)、お父さんは今も鬼滅の刃のシールを買っては手帳に貼っています。

仕事をしていると、どうしてもうまくいかない時期、自分に自信を持ってない時期が出てくると思います。自分にとって、この数年はそういう時期でした。そんなとき、このキーホルダー達が「ガシャガシャ」といつも励ましてくれました。

「仕事人として、もっと成長しないといけない」と一つの場所にこだわり過ぎていた部分もあったのかな、と振り返ると感じます。自分にとって一番大切な「家族」という場所で「自分らしく」いる、そのことを通して、肩の力が少し抜けたように感じます。

職場の後輩からも「それ、いいですね」「小池さん、スパイファミリーもいけるんですね」と声をかけていただいたことがあります。自分が大切にしているものを通して、「仕事とは少し離れた関係」を職場において築くことができる、それは本当に幸せなことだと感じます。



なにわの里サポータークラブに資金又は物品・労力などでご支援をいただいた方々

2022年10月1日～12月31日

(敬称略・順不同)

(法人の部)

なにわの里と歩む会

(個人の部)

| | | | | | | |
|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 廣橋 庄子 | 馬場 幸枝 | 中塚 真哉 | 谷野 恵津子 | 小島 純子 | 森 克雄 | 小畑 千ヅ子 |
| 中島 恭子 | 小島 俊郎 | 合田 裕章 | 渡邊 和恵 | 井上 明子 | 本部 文雄 | 合田 由江 |
| 山下 孝子 | 湯浅 珠樹 | 井谷 有希子 | 井堂 光 | 小畑 拓嗣 | 金田 珠江 | 亀井 幸子 |
| 河田 八州子 | 神田 泰寛 | 車谷 清里 | 坂本 美弥 | 佐藤 太志 | 高岸 恭子 | 湯浅 美奈子 |
| 多田 たから | 千原 昭二 | 寺田 誠一 | 時野 浩司 | 中谷 弘子 | 中田 有香 | 西田 敏之 |
| 濱田 由紀子 | 馬場 勝巳 | 藤原 昌 | 松尾 保隆 | 松田 由紀 | 松原 史敏 | 道本 佳憲 |
| 光田 英弘 | 宮崎 正己 | 森 央樹 | 安井 喜誉嗣 | 油利 彰博 | 渡邊 哲理 | 赤松 福枝 |
| 井形 正信 | 井田 博 | 井上 政二 | 生駒 ひとみ | 佐々木 雅美 | 田中 賢一 | 坪田 裕子 |
| 中川 龍樹 | 長橋 徹也 | 延田 輝 | 三好 智行 | 村松 克己 | 保田 千里 | 山本 二三子 |
| 北浦 康司 | 杉本 武志 | 徳原 大輝 | 中谷 亜希 | 三木 由貴男 | 湯里 一夫 | 車谷 二三夫 |
| 太田 稔 | 舟橋 一枝 | 野中 マサ子 | | | | |

STAFF INTERVIEW

なにわの里スタッフの紹介コーナーです。インタビュー形式で、スタッフの声をお届けします！

林 富美
(きっずサポート
なにわ)

— 林さんが対人援助の仕事をしたと思ったのはなぜだったんですか？

子どもの頃は看護師になりたいと思っていました。でも高校三年生で進路を考える時に、出血の手当だったりとかそういったことを想像すると、医療の現場でやっていけるかな…と。他の進路を考える中でともともと子どもが好きだったのと、身近で児童虐待やDVといったことを見聞きすることがあって、そういったことに携われる心理系の仕事はどうかと思うようになりました。

それで大学・大学院で心理学の勉強をしていたのですが、実際に虐待のケースなどに触れると「仕事として関わった時に、自分の気持ちがつたろうか」という不安も感じました。進路を考える中で、アルバイトやボランティアで発達障害のある子どもたちと関わりがあり、とても楽しく感じ、この分野が自分にはあっているんじゃないかと思って、児童療育の仕事に進むことにしました。

— なにわの里、きっずサポートなにわのことを知ったきっかけは何だったんでしょう？

前職で児童療育の仕事をしていて、転職を考えているときに転職サイトでなにわの里を見つけた…というのがきっかけです。入職して一年半は成人利用者さんの支援に携わったのですが、とてもいい経験になったと感じています。成人の方の支援は初めてで新鮮ということもありましたし、「子どもの頃にこういうことを身につけておくといいのかな」といった気づきもありました。その後、きっずサポートに配属になって、今に至る…という感じです。

— 働いていて大変だなと思うことは何ですか？

何より、家のことと仕事との両立が大変です…。

療育で子どもと関わっていて、どう関わればいいのかと悩むときもやっぱりあります。そんなとき「でも、これ、お母さんは毎日やねんな」と、自分や「今・ここ」の状況を客観視するように考えることもあるというか…。自分からいったん離れるというか…。

— それは経験で身につけていったもの？

そうなのでしょうね。働き始めの頃は100%、120%で臨んでいて、その余裕がもてなかったのですが、今は少し力も抜けてそう考える余裕やスキマがあるというか…。

— きっずで働いていて「やってよかったな」と思うことはどんなことでしょうか？

きっずは18歳まで利用できることもあって、一人の子どもと長く関わり続けることができます。行き詰まりを感じることもありますが、何年もコツコツと日々関わる中で、子どもの変化や成長を実感できることがあります。それが一番のやりがいですかね。それをご家族と共有できることも、とても嬉しい事です。

第109号

2023年2月17日発行

発行責任者 漆嶋真一

社会福祉法人 なにわの里

〒582-0025 柏原市国分西 1-3-43HOPE ハウス 202

E-mail naniwa@naniwanosato.jp

HP <http://naniwanosato.jp>

Facebookでチェック 

右のQRコードから
かんたんアクセス！

